



上海市企業復業指南

整然とした防疫措置を行い、関連業務を展開させるため、市経信委と市緊急管理局は共同で上海企業復業指南を編纂しました。これには、復業へ向けた手続きや復業への準備、復業後の管理などが記載されています。

一、復業の原則

1、「4つの優先事項」を維持

- ・防疫や国の経済と人民の生活、都市の運営、生活必需品に関する企業は優先的に従業員を復業させます。
- ・「4つの英雄（※経済を動かす収穫、収益、エネルギー、環境の4つの要素）」を参考に、経済への貢献度が高い企業を優先的に復業させます。
- ・市場からの注文が多く、防疫措置がしっかり取られている企業を復業させます。
- ・核心的管理者や熟練工は優先して復帰させます。

2、「ホワイトリスト」掲載企業が優先

- ・上海市の従業員や外地出身だが上海市から移動していない従業員を使用している企業、防疫措置が十分な企業から優先して復業させます。
- ・応急物資を生産している企業、専門性が強い企業、ハイテク企業、納税百強企業、リーディング企業、及び重大な工程やプロジェクトを取り扱っている企業は優先して復業させます。

3、その他の企業について

- ・上述「4つの優先事項」及び「ホワイトリスト」のいずれにも該当しないその他の企業は、疫病の情勢や企業自身の管理レベル、防疫能力と防疫措置の確保ができた企業から秩序を保ち復業させます。

二、届出方法

届出方法：一般企業の復業は所轄の街道（鎮）、園区へ届ければよいですが、重点企業の場合は区経委（科経委、商務委）、園区管委への届出が必要です。復業情報は各区経委（科経委、商務委）より適時市信委へと報告されます。

企業は復業を届け出ると同時に、「一网通办」または「健康雲」プラットフォームで「企業従業員復業オンライン登録システム」に登録しなければなりません。これは、復業届の審査条件となります。

三、復業前の準備

1、防疫体制

- ・企業は主体的責任を果たし、トップが旗手となり従業員の復帰と防疫を主導するチームを発足させるとともに、防疫に責任を負う専門チームを組織しなければなりません。

- ・企業は従業員の復帰と防疫に関する案を策定し、細部まで全従業員へ行き渡らせねばなりません。

2、防疫措置

- ・職場環境の消毒制度を実施し、予防消毒を行わなければなりません。
- ・従業員の健康と休日の行動調査を展開し、真実に基づいた正確な情報を掴まなくてはなりません。
- ・分別管理について：重点地区から上海市へ戻ってきた、または感染者と密接な接触があった従業員に対しては、厳格に上海市の隔離監察制度を執行しなければなりません。
- ・非重点地区から上海市へ戻ってきた核心的職位の従業員へは新技術を用いたスクリーニングを行い、健康な従業員から適時復帰させるようにします。

3、緊急措置

- ・リスクの検討管理と潜在的リスクの一斉検査を行い、より完全な緊急措置を行うようにします。
- ・従業員に発熱や空咳、呼吸困難などの症状が現れたときは適時隔離した上で医師の診断を受け、関連調査に協力しなければなりません。もし感染が確認されたときは、該当者と密接に接触した者へ 14 日間の医学的経過観察措置を取らなければなりません。
- ・突発的な生産事故への備えを完全にし、緊急救助隊を組織して完備します。

4、内部管理

- ・臨時隔離室と体温計を用意し、防疫専門の管理者を置きます。マスクや消毒液、赤外線体温計などの防疫用品を揃えておきましょう。
- ・企業は従業員へ安全生産教育と安全検査を行い、従業員や電力・水力供給、設備設営などについて求められる安全レベルをクリアしなければなりません。

5、宣伝教育

- ・企業は、広告欄、放送、SMS、Web や職位教育を通じて、防疫に必要な知識の宣伝普及と養成に努めなければなりません。
- ・各種防疫措置をしっかりと行い、一人の従業員へも教育を怠ってはなりません。

四、復業後の管理

1、従業員の健康管理の強化

3つの「100%」の実践：

- ・マスク装着率 100%、従業員は必ずマスクを着用して勤務すること。
- ・体温測定 100%、毎日全員が体温測定を行うこと。熱や咳などの症状が現れた全ての人の、勤務場所への立ち入りを禁止すること。
- ・健康記録 100%、従業員へ健康状態を問診し記録すること。

2、出退勤及び交通管理の強化

- ・時間帯をずらしての出勤や退勤を奨励し、条件がそろっている場合は送迎バスで従業員を送迎します。
- ・在宅勤務や交代制など、弾力的な従業員の運用を奨励します。
- ・疫病蔓延地区への出張を厳禁し、外来者及び外来車両の立ち入りを禁じます。

3、食事管理の強化

- ・食堂の衛生管理を強化し、通気や消毒を行います。
- ・時間を分散して食事を摂る、食事は弁当にするなどして、出来るだけ集団で食事をしないようにします。食事の際には人と人との間隔を 1 メートル以上離す、デスクまで食事を届けるなど少人数で食事を摂るようにします。

4、勤務場所の管理強化

- ・オフィスやエレベータ、会議室などの密閉された場所や設備、車両を消毒します。

- ・職場環境の清潔を保ち、常に換気します。セントラルエアコンは使用しないようにします。
- ・会議や社外活動などは、普段は控えるようにしましょう。

5、監督検査の強化

- ・企業は防疫と安全生産リスクの検討評価を展開し、リーダー自らがチームを指揮して企業内の防疫と安全生産の推進に全力で取り組まなければなりません。
- ・復業及び防疫業務台帳を作成し、適時園区及び街道（鎮）管委へ適時届が出来るよう情報の連絡体制を整えなければなりません。
- ・企業は所轄の区、街道（鎮）の復業指導監督強化に応じ、現場調査の確認を行います。プロセス全体を管理し、地域全体での防疫活動を強化しなければなりません。

特殊时期連絡先：

fengchh@ciicsh.com

【注意】

この資料は、中智「智櫻会」会員企業の責任者のみ送信しています。

中智「智櫻会」
2020年2月19日